を理解し、國に能力總動員にど自己の雷領せる受験の意味

許さず、國民思想の動搖亦去 者の生活安定は一日の解意&

二、國内整調とませる 続きして立つ なきして立つ なきして立つ はまか何ものをも恐れを殺

一、國内整調と建設
一一、國内整調と建設
一一、國内整調と建設
第一明國內政治財政機構
の整調時代
の整調時代
の整調時代
の整調時代

開機野神びを に対ける主なる栗頭は に対ける主なる栗頭は (1)前内政治機構の大慶奉 (11)前安維持 (本) は (本) が (本)

それから嫩一は、熾躁微劇のとして、「そのから嫩一は、熾躁微劇のという。

4 + 5

タル真通り△

電話三四一〇番 三笠町二丁目

しがし、その異びの後から直ぐ

りの動布が軽くなったやうな気がしたのの動布が軽くなったやっは、急に、配っていますが軽くなったやうな気がし

高さ註せられ個体的に季節的に良民大衆を脅かし地方的に良民大衆を脅かし地方

いから、日本紙事館に運搬中であ しかし、「在留日校人の中の。」

皆

樣!!

新常

北日本汽船株式會社

京

どうぞよろしく

明けまして

新年御宴會は!!

御目出度う!!

美妓、好感、

サービス満點の

嬉野で御催しを!!

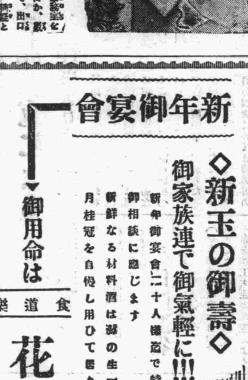
二沙西二丁目

Curying a

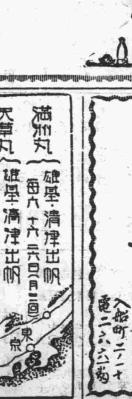
の不正軍(ハ)職業の関体代の不正軍(ハ)職業の関体性 整体である。而して右は多年度吸の所産であるが重要 を持るその数約二十四、五 電時であるが重要 を持ちるの数約二十四、五

地に、電歌戦事能の在ることを駆けています。 がしかし、英感戦事能の在ることを駆ける。 では、一道の光明

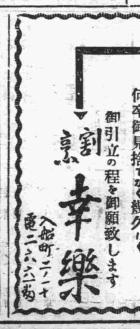
そして電燈のはの歌い蛇の一歌 名の支那兵が絶まって来て、即い四られたかつた。 出た。見ると、仲睦の間にか、歌門られたかつた。 出た。見ると、仲睦の間にか、歌門られたかつた。







天草八 雄學清津出明



は會宴倒年新 何卒御見拾てなく幾久しく さぞかし多事多端の事き存じます 努力中であります・・・ 新春さ同時に内容を一新致しまして 御陰様で昭和九年の新春を 昨年中は御手落ばかり申して 皆様方の御系に召す様!! 迎へるせて頂きました 申隠ありません……

**电影 接 每 日** 

事産婦 副院 徐婆 院 任長長 長 長

專 醫 學 財 士

公果須饅(の 本品 素品 素品 素品 素品 素品 素品 素の 大さし、 でした。 でした。

長くも 天皇陛下には、大韶や焼破し給ひて國際帯園を脱むしたで、我認は終始一員、國にして、我認は終始一員、國際上の信義を守り、東洋平和を希求する熱誠を有するものなる旨を中外に宣示し、我認めなる旨を中外に宣示し、我認めなる旨を中外に宣示し、我認めなる旨を中外に宣示し、我認めなる旨を中外に宣示し、我認

共に。倍々緊密化し来り、統の情熱する能はざるさころで

加等行結れる発励社會。經濟學の複繁。人口過剩。失業增更に郭人の海外進出が應付經

きは、何れも此の女化院の

を圖り。尚奉天に國立博物館

益々其の擴張充實

自分の無の迷ひざ

昨年従來の奉天闘書館を

成に至るべき過程的施設で

る。尤も此の女化院の完成に

文政上の

綱領

が、<br />
意よっが完成の時には之

近年に於ける各外地の治安は 未だ管つて見ざる腎健の狀態 を示し、父各地域さも経濟不 兄を克服せんこする更生運動 財和の度を増し来つた事は全 く外地同胞の時勢の進運に對 する正しき誤談ご深さ改賞を撃 する正しき誤談ご深さ改賞を撃

はざるまころである。併し年 はざるまころである。併し年 はざるまころである。併し年 はざるまころである。併し年 ま想したるもの未だ一個を かまする對す關係は輸送前告 をの障碍に遭遇するこまは。東洋平 のに一段の協力を終り列配の業を完 が、今後所期の目的選成のた のに一段の協力を必要まする またる。 をなる対理を提供するこまを見 をなる対理を提供するこまを をなる対理を提供するこまを をなる対理を提供するこまを をなる対理を が、今後所期の目的選成のた のに一段の協力を必要まする またる。

と聞えて來る。彼いて、「お欠ちゃん!」と呼ぶ残骸の戦った。 何處からともなく。 ありし

が、彼の起は、何處よりも先

業

新

都

『あなた!』と呼ぶ成子の難も間

の不明であることは、和夜と少し の発取は、やはり不満のましてあ った。そして、深地里方配の秋水

に包まれてゐる。

多く、果して我國が真に協溯 特を殺してより、其の非常時 性に一層の拍車を加へ来つた 性に一層の拍車を加へ来つた であるが、當時到國中には のであるが、當時到國中には

れんこさを切望するのであ

東京を目のまする所の圖書館 の文化の研究を目的さして施 を解さし。東方文化に基する を解さし。東方文化に基する

のそりとして、武夜の駅域への観りつて来る。コウィーと夜を握めて来るのみで、四邊は只ひいたり、時間の音が、殿下のがかいででし、脚門のがかいでは、一般は見びいる。

持が、彼を外へ、

といったがが、適當である

おが、彼を外へ、連れ出してした

開

設特

電內

療

產科

婦人科

是といふ心臓りは無いの

せて所懐の一端を述べたいまり、謹みて聖禮の無別を禊ぎり、謹みて聖禮の無別を禊ぎ

拓務大臣

終又投國兩個の衛のこしての 年命場だる。南洋群島中、此 年の各外地は唯に經濟上のみ でなく、外交上にも極めて重 要なる特殊使命を有するので あつて、余は外地の官忌が克 く其の資踐せる重大使命を自 もし、其の遂行のために融和

を全内へ、根端の夜の窓されて、 を全内へ、根端の夜の窓されて、 を全内へ、根端の夜の窓されて、 を全内へ、根端の夜の窓されて、 を全内へ、根端の夜の窓され、 を全内へ、根端の夜の窓され、何何で

れてしまひさうな冷たさであつ

「同風の安でが知れるのか――?。

所

感

なる使命あるに纏み、肉外に 我拓務省は、編外礁膜の重大

対にして、延いて帝國國運の 対にして、延いて帝國國運の 対にして、延いて帝國國運の

き施設である。特に昨年秋の したこご等は即ち集一の要旨 したこご等は即ち集一の要旨

数で、水子の髪に繋がされて の変れが出て、節もなくトロー と贈ったが、贈ったかと貼った を聞ったが、贈ったかと貼った。

つたら

に、一人で、表へ飛び出したので

をなくトロー のまよ。腹りとは、長途の旅行 と、もう床を蹴つて起き上り。それ、長途の旅行 と、もう床を蹴つて起き上り。そ

(荒川 芳三郎書)

雄

満名士の年頭所感

(月)日八月一

彰

線を

度に我日本の均懐でる國際正 、の精神は例子たるものあり、 の精神は例子たるものあり、 の精神は例子たるものあり、 の精神は例子たるものあり、 の精神は例子たるものあり、 の精神は例子たるものあり、 はるものあるが而も對門外の なるものあるが而も對門外の なるものあるが而も對門外の なるものあるが而も對門外の

的環境は、我國の存立の確保を決ち、我國を倒続する軍事を決ち、我國を倒続する軍事を決ち、我國を倒続する軍事を決ち、我國を回続する職多の事業を決ち、我國を開発する職多の

中。對泰鵬県に於ける澤太や一中。對泰鵬県に於ける春樹

満洲國は

(四)満州外交関係の整備

類されて居る、日く(1)統上から大体四種類位に

の根据さすること

上顔る明かに之を説明して

外交部宜化司是

躍進する

はなら

6。瀬く二年、文教部が新慶 名に移てからは僅かに一年、 文政の事は全く創業の際にあるので、將来施政すべきもの は大小共に枚擧に確なかので は大小共に枚擧に確なかので は大小共に枚擧に確なかので がの王道立成の大義には進す がの王道立成の大義には進す

第一 東方文化の特米を以て 関便を考へれば 関を考へれば

と おさぶふこさは。 内外の歴史を期する事が出来るものであ

が。弦に耳の関係権は上

凡と國民志行の動物が固有

大なるものがあらうさ信ず







京和 立場下され 唇外寒!! 成という あいる 食頭をすり!! 明頭 图 17 新京永樂町三丁口

御安言を御相談 四十人様石での

香三一九二話電

陸相の容態

極めて良好

今勝會に於て問題さなるべきのたので、對議會策に就き着

一一、農村對策 を開き傾重に審嗣した積果を開き傾重に審嗣した積果を開き傾重に審嗣した積果を開き傾重に審嗣した積果

等であるが、商此外の問題に

部では北鐵に委任優税を命じ物の輸出量多まに鑑み、財政物の輸出量多まに鑑み、財政

書三條 健明書に配載したる事項に變更ありたるときは難明はその效力を失ふ! 前瞪明はその效力を失ふ! 前

の闘會再開も一週間の後に迫

(東京國通)政府は休會明け

病の峠も越した模様

聞

脈搏は八十、呼吸は廿一で

あ

日この優で過せば大丈夫ださ

で関係者もこの分ならあさ一分、脈搏九十二、呼吸二十四分、脈搏九十二、呼吸二十四分、脈搏九十二、呼吸二十四分を認

いさの見解を有して医り、にが問題になるであらうが高層臓相は財界の現狀は決高層臓相は財界の現狀は決

事になつてゐる旨を力能す者皆処置し、又農地の保管についても今後研究する

件附程度で通過するものさ見行かず、結局領算案は希弦條

農業に評職ある者さいふ條件 の滿洲自衛移民五百名の募集

商工大臣の競給する體明書の中別に定む万手組により

省境一帶に在つた十九路軍は の總攻撃のため、福建、浙江 軍に對する中央軍の海陸より

立 後にเは退却の止むなきに至り 全軍は幅州一帯に集中してる

▲上海標金

(鉤出時御申込は鮨話三三〇四番へ)

新京錦町三丁目一三

方も是非御参加の程願ひます

金五圓也(當日御持参

の事)

西南派某要人の

興味ある意見

**女事務員** 

名名名

入至

用急

日、米、露戦と蔣の態度を語る

一月大日々配項目を北鐵電域

御希望の方は至急な人來談のりたし

利

電話三六番 號

て出來得る限り自重して議會

を興切る方針である

で全國に布告を出した

【東京國由】荒

益人順調

一、豫算編成問題

**資擔の軽減に頼しては特に** 

問題。豫算問題さで相當猛烈

中は對翻會策に全力を集注す 方針である。而して議會「會

な攻撃が加へられるさしても

自衛移民

五百名を募集

《長さ九ヤードを越へざるもの) 保 印度 に組 布織 物を

のを除く。以下これに同じ)

第二回滿洲

々てんてこ舞ひである

一、會場

日本橋通開花

會費

一、日時 一月十三日(土)午後五時人卿誘合せ御べ号下さるやう御案内申上けます、四山縣人各位に告ぐ

現大作對金票 對果對金票 對果對金票

金元

先

110

先 サージング 物

十九路軍の總退却で

福州市中大動搖

大臣に屆出づべし

「果京園浦」 吸膏は日印會商品ではより高よ印度向け輸出。 総布を商工大臣の舎職により、八日の官報を以て綿織物印度輸出。 の官報を以て綿織物印度輸出。 規定した告示を公布すること

証明規則(省令)

陸相に

別の御陰で心臓が非常に強い 見の御陰で心臓が非常に強い 保融して居り、恢復は以外に

むを得ない旨詳細に説明す 不足を会債に依るここは止 不足を会債に依るここは止

三、選擧法改正問題

る方針である

は之が通過に全力を注ぐ方となり、は世界の関の一枚看板であった。

國幣關東州內發行

四月までに實現せ

大藏省の根方方針が決定

木戶侍從

や御差遺

經過順調でも

四、國防充實問題

二月十日頃迄は靜養を要す

柳川陸軍次官談

後次の如く語つた

陸相の病狀は肺炎さして順

度豫算を編成した旨を説明 度豫算を編成した旨を説明 を歌ることなるを明する ため必要なる國防の充實は 要であるとし、昨秋の五州 要であるとし、昨秋の五州

所名局間の開発の開東に関係の開東に対している。

臓は慢健であるし現在のご問な經過を辿ってゐる。心

なる經過で推むものさして醫者の言ふ處では今後順調 ころ絵病の併せるないが、

## 酸シ 換

外相平和外交の準備として 先づ方針實行に着手

使締集朝を希望してゐる。外方乙彦氏の渡米さ米調よりの 方乙彦氏の渡米さ米調よりの 外交の準備さして親善使節を(東京衂通) 废田外相は平和 州域の實情を知らせる。英米刘嘏に理論を離れ瀬 極東平和の日本の方針を に决し英國々壓尚書 承認をするやう動説す 率直に認識せしめ正式承認 を選急には求めぬが事質的 のである

生の成れある端洲戯問題を事の言方針を置行し一九三五年 **認の態度を豫州せんさするも** に右に依つて一九三五年の列 前に個別的に解决するさ同時

名を創設し、陸海州軍所易の を軍の統制張化を M る 本軍擴張五ヶ年計畫で許 容され、最大限度まで空軍 の人員裝備を充實する の観測が最近頃りに行はれていいまで、「「ない」ではないかさい。 教授法中の所謂▶─マス修正の國有を質現して然る後農業 金を移管するには單に財務省るるが。聯邦準備銀行の存有

米國防强化論者

空軍省創設を主張

機を整備する事さなつて居る 関政府は念よ空軍擴張五ク年

上下兩院に於ける國防强

一日から下院陸軍委員會で番

簡が開始される筈で

断行せんか 金の司行を

断行されるものさは思はれて近き將來に平價切とけが宮ださ言つてゐる點から見歌だら言の安定は前途選

駐日丁公使

源氏は關節炎で一時更迭々傳 湯ケ原で靜養 より湯ケ原で静養の答

根石税を徴

日印會商成立により

印度よりの註文俄然殺到す

第二條 前條の證明書の外布

くこれを商工大臣に届出づ ・に定むる手續により週滯な を受けたるもの印度に當該

証明規則

濟欄

令を公布

海外經濟

綿織物印度輸出

収せしむ

休會明けを目前に

地に於て施行されてるるとは去る十二月仕日より全門の穀物農作物に對する根

對議會

準備を急ぐ政府

不信任案は出ま

縁を必要さするものも 明邦準備銀行當局は六日次の のを加い 立法手

備銀行には未だ何等の話も し、金坂有を断行する場合の貨幣用金を財務省に移管 には議會を通じて立法手續 し此問題で政府から翻邦準 を調するこことならう。 若しか大統領が趣よ全米國

お場合には政府は平價切下を断行す。現に平價切下に觸して日く めろやうな手機を講ずらだによる利益を全部政府に收

なつた

に富り新京の財界を展望するこの輝かしき新春を迎ふる

ぬるの要がある。都市競艇の

其の最展振りが他の各地に比 は満洲戦の基礎工作時代で あつて其間軍部及嫡洲嶋軍は 申すに及ばず啊國官氏率けて の涙ぐましき努力は報のもれ て昭和九年の新春さ共にいよ て昭和九年の新春さ共にいよ 事變以來彈州の天地は誠に自 ぐらましき變化を齎らした。 新京商工會議所會與 石 崎

新京驛到着貨物噸數

昭

ロメーターは人口動 治

新京財界の展望

は事變直前の昭和六年八月末 現金に於て一萬三百二十八が 七年末には一萬六千七十二ミ を明治六千の増加を見更に八 た乙れに商埠地域内の居住者 た乙れに商埠地域内の居住者 た乙れに商埠地域内の居住者 を超過する勢ひじある。また を超過する勢ひじある。また を超過する勢ひじある。また

四九七

次二、商店の趣いは左表の如野村七年 昭和八年 合計

日滿官廳を除く店舗住宅のみ

末現在年

なつて、新規來住者を除しても)居るから一千数百戸の不足を告けている。 さ わかるとれに新規來住者を加へ尚は住宅の緩和に従ひ單身者は漸次家族を呼寄せる結果人口は急激に増加して新築家屋は八年に倍加するものき観測するここが出來る新くて國都の興力大路を中心こする建設局沸

下地方面は未曾有の活況を呈、安大路を中心さする建設局排

其の實現に努力する事である代の過減並に合理化を強調し、簡化の過減並に合理化を強調し

五四三二一現 月月月月 限限限限限物

新京市况

五四三二一現 月月月月 限限限限限物

右の如く六年末の約倍欧に被右の如く六年末の約倍欧に被ったが未だ告舗を構ふるにでいるものが多数あって昭和九年の解氷財を目がけて昭和九年の解氷財を目がけて昭和九年の解氷財を目がけている。

北し砂くさも大千餘の超過さ を乗界にあつては現在の戸数 は乗界にあつては現在の戸数

プロック確立に邁進することを関滑に進展せしめ日浦經被を関滑に進展せしめ日浦經被と、人の対外別して日曜間の貿易を関係に関係して、 一方多年の懸案たる〇〇線のでは疑りを解決で武時に著工の選連股も解決で武時に著工の選連股も解決で武時に著工の選連股も解決で武時に著工の選連に指するである。 の經濟關係は一段接近すべくでは利用者激増し京吉用都では利用者激増し京吉用都の傾に

人事往來

五四三二一現 月月月月 限限限限**物** 

豆豆

「東京國通」前東京控訴院檢 事長三木猪太郎氏は豫てより 心臓病にて掠倭中のきころ手 の効なく今七日年前七時七 の対なく今七日年前七時七

三木猪太郎氏 東鐘太 大連株式 1至60 1至60 1至60 1至60

各地市場 ▲阪神日 五四三二一袋 月月月月月 限限限限限 出二一現 來月月 高限最物

君を招待招宴を借した

大連特產 後

賃設戶場 貸備 數所 拓

理想住宅落成

五百九

(5)士名の歳戌

東京が人、明治十九年生れの四十九歳、野大に政総科を修め、東京が人、明治十九年生れの四十九歳、野大に政総科を修め、東京が人、明治十九年生れの四十九歳、野大に政総科を修め

氏

は体温三十八度太分、含惣

が未だ警戒の域を脱してゐる

三月一日の建遊配念日を明して施行される。 満洲武士置大 ではその後も近日で見るが、三月一日単行される経機の外に、かねて建蔵宮時よりの懸案がて研究されてるるが、三月一日単行される経機の外に、かねて建蔵宮時よりの懸案になってるを満行政上の大改革たる〇〇〇〇問題も同時に決定することになってるものではないがき観られてゐる。 満洲武士置大 で ほはその後も近日委員会

日のまに

二ヶ年乃至五ヶ年の

一保護は一 融通を行む 一般がの低和

制し運賃執照を懲した上連輪日以降北線南部線南行貨物に

稅捐局檢查開始

躍に對しては中銀

野

で就では何等考慮してみな するものである。 韓相の病 中端時代理を設置するここ

重大國策の發表は

題解决の鍵を握る大蔵省の根

一面して國幣の関東州内設行は ・企会銀行の砂票は特産及び協議を認めるが、備州域内を明常州内に於ける國幣受付。 「個名砂票設行は全備幣制統」 がの見地より發行を明するため がの別地より發行を明するため がの別地より發行を明するため がの別地より發行を明するため がの別地より發行を明するため がの別地より發行を明するため がの別地より發行を明するため がの別地より發行を明するため がの別地より發行を明するため がの別地より登行は全備幣制統」 の見地よりでは全備幣制統」

一懸安一 たが、同間

本方針が確定をみたので、近 でには國幣の職業州内發行が でには國幣の職業州内發行が でには國幣の職業州内發行が

西南派某要人は、四日日本側 基氏と曾見、左の如き興味ある意見を検表した 若し日米が戦へば、蔣介石 は米以の味方となるでから う。又日ツ開戦すれば、共 産職場域を関する蔣は日本 に味方するであらう、然し 米露開國ご日本が開戦すれば、共 が森は米路側に味力するだ

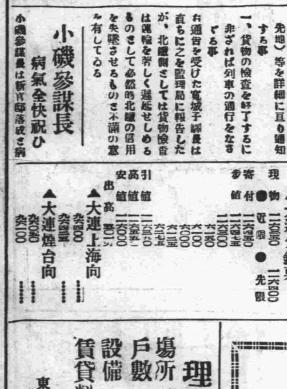
一、貨車内の貨物の種類、列車番號、貨物到着地點(行車番號、貨物到着地點(行車番號、貨物到着地點(行免地)等を詳細に亘り通知する事であ事が、貨物の検査を終了するに非ざれば列車の通行をなる事

直ちに之を監理局に報告したお通告を受けた寛城子縣長は

十五日ごろか

TE S

てるるが、柳川次官は六日午の何は翻會の休會明けを向にて政界各方間から注視され



小磯参謀長

國参謀量は新官邸落成さ病

公 司

(3)

ル」「エアデルテリヤ」「コ

銀盃を賜ふ

汽車にも醫者を

常置されたい

京闘線顕覆で感じたこと

の発素に浴する高齢者

中に九十歳の石黒忠惠子

の不偏によるものでこれが應は主きして家屋建築を引込線

王道樂土を現出せる

最近の熱河省

總務廳長中野琥逸氏語る

鳴が續出してゐる、その原因

いづれも建築の不備から

神件にも及ぶのでこれを一手引受役の市瀬工務中では多数の工夫を派して修繕に當つてあるが、甚だしいのは氷辨までに三、四時間も要し到底追っつかぬ始末で到るさころ悲 急處置さしては電熱浸置を施すよりほかないさ松田保主任 がかりのものがあり到底このままでは追付かない。電 熟装置は瞬電き相談して僅 熱装置は瞬電き相談して僅 か月五十銭程度で出来ることになつて居り、この装置 さへすれば絶對に凍結の恐 さべすれば絶對に凍結の恐 さべすれば絶對に凍結の恐 政府の方針さして月額二萬元へた中國領の密雲縣で河北省へた中國領の密雲縣で河北省の北長城を越 こさだ、熱河省さしては新年で土民が少しも喜んでゐない 通等を行つて、王道樂土はこ外外の施し或は低利貸金の融

一完成一 女化事業衛

事務打合せである 觀兵式収止め 今回の上京

まり、これですれば隔世の。 きり姿を消した各般の建設事 業に人手を要するので失る。 然河典業限である。 附設された程で、動河の道路がなり。 平垣な山麓に新道路が でも、 陸軍始めの式は別に行 が行はれる筈であらが、 今年 は食中寝のため観兵式御取止 の遊されたので、 陽戦軍に終 る観兵式が行はせれ。その他年 聖と陛下の御前に盛大なに於ては。代々木綵吳塲で例 紛失してゐるので新京署に屆侵入し女給の衣類八十圓余が 通某カフェー女給室に怪盗がご日午後四時ごろ市内東一條

野虎逸氏は最近の熱河事情を京せる熱河省總務廳長中本京せる熱河省總務廳長中

正後半歳餘にして熱河省は

畏き邊りよ

り高齢者に

蒲洲國幣が省内限なく流通し はなかつた 熱河県業銀行券の回收も終り ても、降軍

鏡泊學園生の痛威 き搜貨中七日午後四時ごろ内長谷川政雄の名銭で入質して長谷川政雄の名銭で入質して たさころこのものは年海縣 有無をいはる中取押へ取調べて入質せんさしてゐるを發見 十一列車に側面衝突をなしたとの単名したため後襲の第六十七段物列車さ一度に進入して八十七列車が異線に進入して六十七列車が異線に進入して六十七列車が異線に進入して六十七列車が異線に進入して四十十分車に側面衝突をなした

出した健事及び偶然同列車に し強いこさであるから織路列車脱線蹈獲死傷者十二名を 賊襲來)のないこさは豫明去る五日京圖線被客第五十二 一、當分の間からる事故(腓 さはないから編帯應急薬品 しないとさは経費も大したこ は経費も大したこ 空うしても配棒をするとさが やめられません。こうして替 祭の厄介になるさ後悔して になるこさ 一 芸古人 一 を誓ひます 職二十四日新京總領事館裁判 (三IO)を判明した。犯人は舊 年の執行猶豫の刑に處せられ所で窃盗罪で懲役八ク月四ク 新京ではホックー一試合およ新京ではホックート部一行は十日田大學スケート部一行は十日田大學スケート部一行は十日田大學スケート部一行は十日田大學スケート部一行は十日

も利車層の常規をなしおく 船に船器のある如く車に

文字通り王道以上を現出し 文字通り王道以上を現出し

五名が負傷者数出應 &手雷を なしみ常に参した事は既報の のであるが、この五名の鏡

けたのは交通路で

軍用犬に就

關東軍々犬育成所長

治學院生徒たちの痛感したこ

様で有ります従て特に有能犬でない限りは犬の優れた個件を利用する如く役種を課するのが有利ご考へます過股の世界大戦では獨逸の六〇〇〇頭を始めてして各國夫々多數の世代を発力しまして偉大な效果に使役致しまして偉大な效果 が永年に亘り作業犬を改長飼

種犬さ申す機な廣い意味を持二2文字には作業犬或は軍用適

したが今日では軍用犬さ云ふ

新科犬さして叉適種犬であり 動科犬さして叉適種犬であり

たす様になりました而して

ので有りますさて「シェバ・楠鼠なご等各種の勤務があ

人々により改良飼育されて告 た様で有りますが一般に「犬」 さ云ふものに親みを持てず甚 だしきは此の忠質なる音人の 仲侶を「間諜」の代名間に使 設けられ観東軍内部隊の電犬 の整備並に訓練使用法の研究 を任務さして乗ねて満洲に終 を任務さして乗ねて満洲に終 を任務さして乗ねて満洲に終 ます又一方氏間に終きまして ます又一方氏間に終きまして

料不足の困難を更に困難な6 料不足の困難を更に困難な6 しめて居ります所謂解用犬は では大正八年歩兵職校で 認められ昨年八月歩兵學校さ
対伐に使用しまして其偉績を 後端洲事變に際し鑑立守備降 には帝國軍用犬協會の創立を をが議論事變に於ける軍犬の には帝國軍用犬協會の創立を には帝國軍用犬協會の創立を 大戦後漸く軍用犬の趣味が認を飼育増殖して居りました関略に使用をして質務に使用 められ飼育せられて氏のまし

登位の絶大なる努力で軍犬其

ものの價値上の賜き將來相

に堪へませんこれ質に関係

野眼モウロウ

要害堅固

八時四五分

に猛進すらものであるに猛進すらものである 事をこも(「暗つてゐた。なこの外にも」」。三痛感されたこさ ほ同學院は現在致化の

横領洋服店員 後四時三十分發列車で 出設後四時三十分發列車で 出設

市内日本橋通洋服飾恒順昌方で、服地時價四百圓余を横領としてるの別名は昨年十二月上旬ごろから他人の委託品毛皮、服地時價四百圓余を横領を、服地時價四百圓余を横領 衆ね東四條通公記飯店に縣人後三分から君の人祭祝賞曾をあつた。なほ同家では七日午 新市街老公町一丁 頭まで出でその門出は盛大で賀縣人多数を給め町内有志譯

工したお 関さんの家、御新花柳街梅ク枝町一丁目 待合桃園開業

泥棒のやめられぬ男

兀旅館の客引

又も女給さんの着物を盗み

警察へひかれゆく

る。

貨物列車遅着で

鐵嶺驛で

側面衝突

北城旅館々主岩吉信浩比長日 吉敏直君入營

包包 で相當のものサービスは満りの躍り サークヤー 大石君であり」 なはお馴染の元もス東洋の 有力者多数招待盛大なら地造戦開業に富り新聞記者が 一見するに乙亦市内カフ ののよい方である。

付金酸

華々しく開 柔した 人の前に一月一日の正月 0 「桃園」昨春起工し工費約七萬

本新京高等女學校生徒大和君子さんは七日午優二時ごろ子さんは七日午優二時ごろ新京翆構内で赤地黄源赤模版入財布一個在中現金二十機入財布一個在中現金二十

俊岡誠司、黒出輝三、高林 俊岡誠司、黒出輝三、高林 東中島獻雄、松本讓、別所 東中島獻雄、松本讓、別所 上十九名である 吉崎得男

ホッケー 全滿アイス

稱し家を出たまで行方不明さは舊職二十五日勒京に行くさ城人森信次氏の妻祭子(二川二) 得字全領の方は栗権して終に 観保上中き校戦に出場やむを 顔で次の細く語つた

若妻の家出

優勝は幸天醫大に歸した

なったので摂査者を新京

六日奉天國際リンクで開催さ れた全満中等學校アイ 商業勝つ 全滅中等アイ スポッケー

早大氷上選手一行

備洲國を訪問

新京で試合を行**ふ** 

の好天候に高まれ十時から開

略れは左の通り

体育會スクート部長喜多肚の物会である。一行は同大

有能犬の普及を企圖して居 小學校より二日間遅れて八日 中學校 年前九時から特別 各自教室の大掃除をなし終つ した優勝カップ・ 商業學校は午前九時から から各中等學校普通學校では

電子監督校友朝永賀、主教 一本す而も此等の軍犬は零下何 はす而も此等の軍犬は零下何 ます而も此等の軍犬は零下何 ます而も此等の軍犬は零下何 ます而も此等の軍犬は零下何 ます而も此等の軍犬は零下何

奉天醫大優勝

は は は な く 服客列車 よ 通常 時刻 数者 な く 服客列車 よ 通常 は 差支 を して るる を報、全端アイスネックー選手権大台と時日を同うして 五、六日に催されたが参加ラーム十一組で決勝戦は率天曜 大組ご新ぶ組であつたが、新 京テームは丁度全領中等単校 のであったが、新

中等學校も の全端スピード、フキギなほ商業學校では來る十 の必勝を明して猛練習を 二十八日の崩蜒中等

けふから 同大寺四〇分 (滿 精) 瀬師 五時五〇分

同 七時 〇分 七時〇分演祭 東京大のは 八時三〇分 ニュース八時三〇分 時報 報節報プロ強矢(補語) (東京より) はままり) はままり

人でお訓染の筈仲岳連揃つて一点料亭蟠にきり信用厚かりしたが勝名ものさんは 開業を見諸力に案内盛大なる成止月芽出度(二日脈々しき はよし勉強するを聲明通りにを入れる事を成つて居り座敷 余両晝で蒙門の作業で海臘元 々藝妓は曙の粒撰り

▲城內大經路十六號島田豐一 風呂敷包一個を窃取された時ごろ永米町京都旅館館で 間を六日午後七時ごろ自宅

中島賦雄、松本讓 検した 検した 検した 優勝を喜ぶ 前で窃取された

長カップ、メダル九個を獲得運動具店カップ、奉天醫大學 選手権大力ラブ、撃犬スター連戦連勝の新京商業學校では 終って東校長は流 して堂々鞴校し八日始業式に

ではないが新年早々から優 別に勝敗を目的さするもの 程庁の三氏並に補缺ータが推をの我が杯庭球験に出場する本年度の我代表選手は日本庭球協 西村秀雄。 欅倉二郎 (補缺) 主將佐鹽次郎。布井良助。

か否がは目下の附未 ぜである 職定的で何れも類想通りであ

て歸らなければのにはりつ

石炭の御用は!! 價

德用石炭 價格噸當

新京大和通出三八編輯病院止門前)

電話四八七 司 香

九時 〇分 演 巻 京泉ニ 東東ユー 戦報ス 美 着化美 美 洋 一般 術 術 髪 大和通四九二二洋二二階) 化粧院出身 河野光江

六日午後八時での窃取され入吉に所有の自順車一台を 盗 難 を落した

業をなした 業をなした 単語十時から午前中二時間授

高等女學校 午前九時か

現大洋對金票 砂票對金票

110mg 110mg 110mg

口齒腔科科

診療時間

至午後五時

日曜祭日 午後休診

醫

のの休暇中の成績品。

課題、

けふの銀相場

印

司二丁

B

電話三二九六衛

ユキョん所有の自轄卓一台 三十分ごろ自宅裏で窃取さ 時價二十圓を七日午後六時 をわぎ冷水でふき掃除でごつ

各室電話煖房設備完備

親切!清潔!整頓

純洋式ホテル開業

布所慮外交員が七日午後五 十一月生れたばかりの新京工にれで住京各學校は第三學明 普 通學校 午前九時登校大 死が來る十四日から近ら

或

華

佐藤、布井、西村 廳倉四氏

デ杯選手

電話二〇

四三番 行

本

新京日本橋通

·ti

fi.

鍋物季節に向ひました

忘年會新年宴曾の

御相談に應じます

御待して居ります……!! 御家族御同件おこし下さい

九日(火曜日)新京年後五時〇分 子供の時間 年後五時〇分 子供の時間 年間 五時三〇分 ニュース (英語) 「大時四〇分 ニュース (英語)

うなぎ蒲焼 変販さるろ

會席御料理

物

式

大時 〇分 二、(滿 語)講師 高宮座逸 (滿 語)講師 高宮座逸

販

午後五時迄の側往文に對しては即時配達致します 金拾圓也

『さらぢゃないけど、人に迷惑か

めて了ひます」

「さうしてお八重さん、今度は原

に返した上、暇を取つて湯島は酸 私も安心して其お金を、内籍さん

アッハ、、へ、あんまり早過ぎ

不思議はない」

高級レデーメード

湻

λ

荷

電話二六一九香

ハテ、そりや双何故

「飲仕事と極めました」

何とか十限のお金のお歌して

引いて了ひたいのです

父の聴説で使入つてゐた。

話は既なく彼んだ。十続はもち

そりや配まるまい。あの十段

お人類さんの気とし

話三

0

お花の話。月代が夏朝に出た事

も、健康中の松でも続へると、心

「あいお前さんは、精物の砂酸で

新京中央通

んだお気が的も言つてるた。イヤ

た歌・其別の無法な行為、お歌の歌へ行

さ。さうして今夜は何處へか行 ね」 時借りて、 又私が都合しますから

近代的游行の粹を誇る

イ、エ記さん、女し話があつて

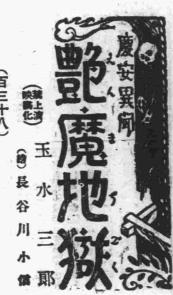
ても可い。兄妹同様の仲ぢゃない

きつと御氣に召します!!

バッ冬服

「何もそんなに氣の概がらなくつ

か。及私の借りた金を、今返すに



重は、牛込肴町の小島三平方を 三吉野の女将に許しを得て、お愛り煩悶(III) (百三十八)

「兄さん今晩は……オ、十歩、少 歌を濟ませた處であった。 三平は今曜つて、十松と共にか うすりや私の手へ十五兩の金が八 に取つては……其内十限をお八面 るのだ。初めての大金さ、秋の身に 「アラ折角儲けたお金を、お氣の

巧く行つて観放に可いと言はれり るお金でせらに……」 『ナー二仕事といふるのは、一度 双隣負する時、資本にす

一切に既をすると、何故一緒に連一「VTお気の数な……」 てて見さん、手智ひに行き始め 松は受取ると押頭いた。お八重が挟から出す菓子袋を、 お八重さん。能く來て失れた。 が出來て、可愛い事ねえ」 三平は缺け茶碗に、番茶を汲ん

手腕へなく無駄に終る日 至身の力を件ぐ

月十二日

月十四日

●四線の人 本業大切ご園守 月二十日

る所なく進み求むべし の人 開運發達の月柄

免る病厄盗難警戒

一致協力は能く

新京日日新聞社

丁々変き突が吉

家井明に師く日奏館に古

一當范家市

三大阪商船出版

(大阪)行

和八年十二月十六日 南蒲洲鐵川株式會社 新京地方事務所長

メントを石炭の着色劑

『岩城セメン

カラー

責任を以

簡 体不變色

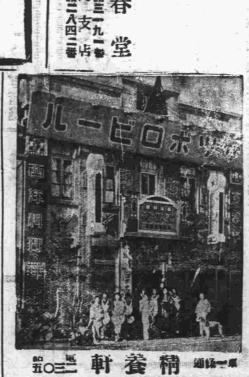
一封度、五封度鑵入

理京 店 樬 和 電話四七九〇番 司

9

五さ話電

生洋 **峯長**の崎 ケ 力 ス ラ













戦の包

親の一手段さして最も必要且せしむるは、日識終時回盟出

戦の包園攻撃の中心に孤立の、大ク年を経過し在議邦商の統制を顕り所權の維持擴張に努め日満貿易の労進に聊か寄與し得たりご信ず、然りご雖も、代ク年を経過し在議邦商の統制を顕り所權の維持擴張に努力を関い、

九千三年

年頭に際して

消費組合問題

離よりの融資に使つべきなり は補刑國政府又は中央銀行方

反産運動で闘婦し運動を起されている。

他奥地の邦人發展の魁は云ふり、端洲観耀道即ち蜿蜒へのなり、端洲観耀道即ち蜿蜒へのない場が観点のない。

受組合の國統沿線への進出にして、即ち消費組合の存在は 関鍵沿線への進出を單に時期 の問題にもしめ商業移民に對する一大支障さなるさの見解 は各方面の一致する意見なる は各方面の一致する意見なる

周作霖氏訪問

戰時解消で

グロス領事

の一端を述べ御高數を仰がんき新春を迎ふるに當り、所感光候翻す希望に充てる富義深

みの酸膜を領するを以て足れ 組合にして在来の如く邦商の

御暇乞ひに参内 「東京國地」 有田町ペルギー大使は八日午前十時参門

するは本稿の目的にあるすべ

の主義方針を明かにし、豫算の主張する政策に副はざる點 この主義方針を明かにし、豫算の主張するは けるやり努力せんさして居る はをあけて政府の施政を追及 現下の非常等局打開の實を暴 けるやり努力せんさして居る は の主義方針を明かにし、豫算の主張する政策に副はざる點 この主義方針を明かにし、豫算の主張する政策に副はざる點 この主義方針を明かにし、豫算の主張する政策に副はざる點 この主義方針を明かにし、豫算の主張する政策に副はざる點 こ

嶄新布地入荷

損障なからん 政民提携氣運から れざ

相當の波瀾を豫想

輸出綿布割當量で 慎重對策考慮

期待される官民協議會

に於ける訳兄はごうであつたかを回顧しまするに其は實にがを回顧しまするに其は實になったのでありす。何れにしまったのでありす。何れにしましても計賞準備期間が傷めてたが違其の他の公共施設を一下水道其の他の公共施設を一下水道其の他の公共施設を一下水道其の他の公共施設を一下水道其の他の公共施設を一下水道其の他の公共施設を一

運用 tattag

二、大同二年度追加豫算二、大同二年度追加豫算 るここでなるかも知れず注目には緊張した場面が展開され 無も相雲濃厚さなつて始り、無しこの見地より反政府的空無しこの見地より反政府的空 **弁記舗案を附続した 更に一方には政策連繋の動き** 國務院會議

で友會に濃厚

緊張の場面を展開か

陸相の出席如何が

どうひょく

貴族院方面の觀測

本問題は我認紡績業者。同輸示し。即日實施したが、寧ろ では、即日實施したが、第3 総布に對しては商工大臣の音を告 観を必要さする旨の者令を告 観音後各社関体を観別的に招 なさしめる等で商工省は本協 のでは「のでは一様の関目を提出し自由討議を のでは「のでは「のでは」の関目を提出し自由討議を **総観れざら統制に依つて新條出業者並びに生産業者等が一** 取した、上最後の方針を決定 の意のある

る官民諸連築の殷 経に常にお 人口噌加の要求の現はれであ 等の公共施設諸工事は爆酸的

ので、政府の討議寺策にえ相相は病気のため、休會明け謎明は病気のため、休會明け謎になった。

對外關係を考慮し

を攻撃せず 軍事行動は一段落

秩序性持さる (上海七日酸酸通) 稲州來電 によれば、延平路落及び中央 によれば、延平路落及び中央 々集結された舊十九路軍の主か。 五日以來閩南地方より續 おおおれてある 霖氏を訪問。 將來のフ滿喇厨 は。 四日同地駐屯の黒河黒欄 に出演駐車の黒河黒欄 事が着任例々補洲國側機関會談時余に亘つたが、ソ朝 の友好關係促進及びソ

任事贊金署關金署長(萬任四等) 民政部土木司勣務(黨任大專)派 滿洲國籍令

軍にも冷い嵐 約四十名位を整理 するものが續出しつくある 天氣で氣温

使するので、目下間 はいよく一来る新 ではいよく一来る新

選舉法改 提出に 正案

自懸命の努力 中輸出組合を結成せしめる 中輸出組合を結成せしめる

國都建設の 回顧と展望 針を執らんさしてるる

を採るかに在り、選事及營

同輪出組合の内容が整備

合を成り生産業者の統制を取付しない場合を成り生産業者の統制を取付しない場合をはいるので、新くの如き場合を成るので、新くの如き場合を成るという。 三、同輸出組合をして外平安 に移管すること 雷なる割篙の現案を作製せ

其の他大同公園は五割ヶ完成

平面幾何

國都建股系統務處長

る地域には道形工事を施し 大街で南頭磯道に狭まれた 東京では 大街で南頭磯道に狭まれた 東京では 大街で南頭磯道に狭まれた 東京では 大街で 諸建設中で主なるもの

日本歴史

青發句初月一は印△(與四种念)錢十四册各價定

日本地

断くて建設局の明年に終け

大路間の錦牧其の他の完成を必ります。即ち本年道形工事

刀部隊により市内の秩序は維

付るれるので比較的に平静

士博學文 経験の二回出た國文問題 或 近世擬古文新講 奥の細道・鶉衣新講 治文學新講 然草 丈記 新 新 新

古今和歌集新講 西下經一著 岩田九郎著

講 舟橋聖一著 四十年 講 橋 納一著 五十五個 遠藤佐市郎者 六十 倉野憲司著 舟橋聖一著 た何」MI CRATH 五十四 六十歲 五十個

せる場合。欧府がなしてた

受験科目發表さる!

受験必勝・之だけは覺え置くべ

最後の五分間、この至康の参考書で!!

るには極めて便宜に

るもので深く感謝して居る所 で会議をは大方の神援助に態じ うやら官氏一般の語のに應じ うやら官氏一般の語のに應じ うから官氏一般の語のに應じ

の大同二年。即も昭和八年、即も昭和八年 て新の様な人口増加の要素

れ氣味で色々に女句も頂

日本書名図研授教館舞覧園 同職 スサルーオウンダモ 氏吉眞置玉 著名三の 刊新

英文和課 和文英理

利 ます。理論も平易、フィンが特たなの難り方を分り にモダン社交ダンス

發行所 旗籍東京國四西公 四六書院 六十個

経験の三回出た漢文問題 力 試 し矢野晋先生著三次州三川の た 統計的研究 出題傾向の

語

理論 省

痴漢遂に捕はる

(=)

に無謀にも遠グックをはめ三 同に亘つて凌辱した末傷害を 員はせた色麗青年が大津沙河 日署の手配で八日新泉署員に 理捕された奇怪な事件……市 内東三條浦四十二番地東宮介 館止宿宮崎勇二郎〇二八)は舊 館上宿宮崎勇二郎〇二八)は舊 を許されたが午時九時ご方 である大津聖徳街三丁目一八 である大津で印 が多忙で印 が多忙で印 のまたなきを奇貨さし同室に が多たで印 

る中衣類の袖で猿グラフをは サグ子さんが壁をあけんさす 御尊影の 行商 八日年後三時

B

絶對に能りならぬ

開原署から嚴達

自轉車泥橫行 毎日五六台も盗難 新京署血眼で犯人嚴採

井産

車所有者は不安にかられ居る あつたが、七日午後五時頃市順々さして起り。ために自轉 的犯人で睨らみ権力手配中で最近頻京市内にて自轉車盜離 に鑑み新京署ではこれを常費

名以字縣趙維七れ趙春玉(二) さいへる者で案のぜう松 月堂ウザン屋の自轉車を泥棒 したものさ判明したが余罪ある見込で引頼き取調中である を折柄巡回中の同署で本刑事で指所巡回中の同署で本刑事 京市内の自興車盗雌屆は一日 な、六台騒ぎいよ現狀で余 につきめてゐる 行骸重取調べの結果おは河北が逸早く逮捕の上額京署に連

司令官一行 尹江防艦隊

> 中のやるいきですから考へ こさはほんさに我無者維連

が、其の出酸日程は左の如く である が、其の出酸日程は左の如く である

ヤさ約大般會れ年夏

馬車夫を志

ない、四月兩選手は歐州にに上るこさになつた。フイに上るこさになつた。フイは今年日支南朝に庭球行脚

正月明けに

特産愈よ惨落

十一年來の新安値を現出

なく、各方面では守ちに待つ

赴き各地で試合を行ふがい

これが新京で初めて

邦

一青年が

3

オプライエンは七日右計費を によるこさきなつた。支配人機へ東洋に向け庭球げ脚の途

第三舉期始業

四

街

テルデン、パインズ南選手

郷沙及び警邇率校では第三平 体業もあけ八日から四半街小

が。十の秋巨人チルデンさ引

儀であつた

は愈よ職等選手に轉向十日ニ 塚界の第一人者パインズ選手

(ユューョーク國通) 米國庭

ューリークで職業選手さして

新京穀 大連より乗船 ハルビン競

十十十日日日

ので更に最後的努力を本年 フムステルダムで開催される 養國女子オリムピラク大會に 養國女子オリムピラク大會に 着神準備中であるが、右大會 に参加する日本女子代表約十 に参加する日本女子代表約十

さに略々決定してゐる。而 代表を一名乃至二名体育協 代表を一名乃至二名体育協

洲皮

て中等學校卒業の一内地青サー九三四年の非常時に直面し

新京で馬車夫を營業し御車台が奮気起つて大満洲國の首郭

に立ち馬に鞭打ち勇敢に活躍

來る極東競技には

ぜひども出場

支那側の反對も問題でない 6あとここになつても次回 作が效を奏せず夢加を打不 で大會開催前の同會の準備 側女子代表は昨年の最高記まる、尙ほ同伴すべき御淵 援助を得て大いに努める

充回否備而し

をあたへやうさいム……

での

原田福太郎氏方止宿下田秋吉 田町一ノ五三大經路四十一號話題の主は東京市中野區江吉

意氣込む滿洲 りこだわるここはないこ思められるので大きい意味か められらので大きい意味れば買力において一等を 者より推薦するか、

でゐるためき思ひますが日本からの

ので多分大

文夫 さ思つてをります若し支那が反對して正式な出場が出来ねば主催。の招待によろ方法によつても出場する方針です。オーブンさしるが計です。オーブンさしるれない譯ですが要は感見 府の補助さ一般の寄内に求 関は金で最低七八美国は必 要さ思ひますが目下協會に で最低七八美国は必 で最低七八美国は必 ひます めるよりがはない き考 -の氏象吞

萬國競技 等さな にも

(8

八田副總裁 (大龍國道)八田副總裁 (大龍國道)八田蘭國副總裁

日午後二時から新京聯合管では八日午後二時から新京聯合管では八日午後二時から新京聯責領部で出版者二十余名協議二時間除で午後四時十分閉貫したが先づ中山聯合會長から領域改組問題經過報告、發驗豫算使用方法、社員管総合大管開催につき説明協議方をはかり續いて

代表をおくる

日本選手に隨行し

政治的の意味を多分に含ん影響をむたへるさいよ所謂

右につき閩州國体育協會新京

け赴京

居たる大日本成民教育會發行 田經等中水害に遭ひたる爲め 世の日の糊口に躺する處から 知人に類り來開し號する處から

打合せ

主催

よる形式に

評議員會の

時間せるを開原等祭者に於て 各村落を轉々さして大日本網 民教育會兼行の、貴の御寫眞 を行命頒布に從事中去る二日

聯合會

本を通じてやゆを行つてのの態度にある中華民國へは

公女響を競するご同時に備洲

滿鐵祉員會

兄弟鄭楠軒(三八)鄭昌軒(三) (四4街支島種) 開原附屬地

電行病頭布力を阻止せりま させ同署に於ては今後の御寫 会の八十一枚を發管者に返還

満洲國では本年の五月マニラ の大會に是非さも出場すべく

スポーツに回憶なしさばかり 育は極東大會参加も日本側の関を續けてゐち滿洲國体育協 極東大會吳國オリムピアク大

斡旋で相當有禮視されて来た

大きし利用する力が良いである。 
市場関る良く小さく集めて 
中期関る良く小さく集めて

まそ変変質を の数値業的 計価部部

がいます 一七、四四〇

追加豫算附議

昨日の國務會議に

建設工作の健全なる進展を加 をに表示したものである

機動計一十 機務職五。四二六 1110

一、四五二

一校义は者

請加強算は八日の明務會話に 前加強算は八日の明務會話に 和せらるとこさとなった。同 一十二百八十七風間を主財源さ なし、外債命線入は僅か二百 なし、外債命線入は僅か二百 なし、外債金線入は僅か二百 なし、外債金線入は僅か二百 なし、外債金線入は僅か二百 なし、外債金線入は僅か二百 なし、外債金線入は僅か二百 なし、外債金線入は僅か二百 なし、外債金線入は僅か二百 なし、外債金線入は僅か二百 ない。外債金線入は僅か二百 ない。外債金線入は僅か二百 ない。外債金線入は僅か二百 ない。外債金線入は僅か二百 ない。外債金線入は僅か二百

柳餘金)

11、八七〇 新 二、大五 新 二、七八八

マース マーラスを記された。 マースでも立った

聽(大同元年度歲計

新京哈爾賓間で 馬車輸送開始

北坡運賃が法外な高率であるため毎年冬季哈爾賓、新京間に馬車輸送が行はれてゐるか本年もいよく「観際運輸の方で一層の拍車をがけるこさになったの上本中は帝、夢上保 連輪の方 のさして多大の明侍かかける 北銀に野抗して けるかて

國易發表に

興味ある主要部分のみ摘出す をの耐易について破表したが をの耐易について破表したが 洪水のおそれ 洲 國を理解して第 には滿

するが雨刷に雨が多く洪水一、湖洲崎の今年の天唳は頻 四、國内政策は先づ治水計畫 文歐米各級は次第に前州國 アごの紛争も事なく誇む、 アごの紛争も事なく誇む、 ロシ を認めるこでになるだらう を聞るここが最大急略であ を樹て途河さ黒龍江の利用

新

れば左の如し

ガ、國内の原野を開く即ち返 むるこさが満洲開設展の第 内普く女化の恩恵に浴せし 一要素である

H

御買上高合

五圓以上に

大福引

3

ŋ

庭

用

品

謝

恩

大

奉

仕

珠算競技

近く商業校で

五

具カ

敷

迄日

布

破

格

1

新京商業學校では例年の頭り ・ は は は は は は は は は は は な は で 関 値 す るので 全 生 し は は な は で 関 値 す るので 全 生 で は は る る が 競

拔するかは目下協調中であるに豫選會を制き入選者より選 右に就り同氏は語る

中年の雨季は雨が多く 現はれた種々相、

間目にやら考へです馬も一 栗し直に王道樂土大端州國 天は非常に儲かつてゐるこ たがこれさ云ふ聞もなく考 首都新京目指してやつて來 ~ てゐたきころ最近の馬車

眞面目にやる 當の本人元氣で語る 目分は昨年四月東京向島區

叉は新

市立県七中学校夜間部を卒 祝山二丁月五十六番地昭田 野五十分ごろ新京郷県島内で 明金有関を猫バトル落に頼泉 十五號大賞。三郎氏方止宿滋 現金五圓を居合せた大經路五 4さんが落した 皮製財布在中 寺井七年(六〇)か雑 防寒靴の間に挟み何 で「私は知りません」で張情に 見され窓に泥を吐き用眼か 言張つてるたが體し場所を發

れたき騒ぎ立つたかそのは猫 し主の和田さんが財布を盗ま ・ はからの発表は八日午後二時 ・ お京地方事務所配宅体故松井 ・ ひを養

(二元) 出で八日新京署保安保を訪れ本の馬車夫 管業許可顧 同署では管内が新京總領事 谷馬車ミは多少遠つてゐらがの營業馬車。幌崎車で従來の あるため同署に関係を 財政部を表ートリ月中にかけ これこそは

を得ら見込みがついてるるを得ら見込みがついてるる。東洋訪問に就ては既に所選手が問に就ては既に所選手

た押し観配の特産物相場は銀ーに押し観配の特産物相場は銀ー

安氣配に一氯に下落し、大豆至のては正月明けの本格的春

れた事が原因さなり。

本年

二一銭さなる筈でこに伝るき濱 てのるが旅客運賃は一軒一門

红、新站間二白七二粁は八圓

年來の新安値を現出。

ならねので旅行によ顔る不便 更に新站の連絡で一泊せねば

で現在の所大した期付はかけ

車は五常打切りで五常に一泊 十六銭さなる、而して旅客列

拉賓線の運

得られない

は一フート五十銭豪割れ十

眞の猫ばと? 六十婆さんの惡心 **牧調べる・婆さんは係員の前せた是谷川勉比が發見したの** 

人々リフ及び旅客運賃の**破**表 祭業も明日に迫つた今日尚輪 (ハルビン戦通) 拉賓線の假

O 版 版 対定に対応に対応がある。

た。同者では厳重說論し放免をはし犯した罪を悔じ謝罪しをはし犯した罪を悔じ謝罪し 方は本人の自作見本を添へ至島申込ありたし希望者は履歴典携帯。本人平談せられたく遠方の寫眞、技師を募集す 光園社寫眞場 高き四八七七番

(プラインド、商品券の御以上を除く) 口口口 京 日

子でしたか第一回の時の 時に第二回琵琶湖一里 の時に第二回琵琶湖一里 旅行した時友人が支那思 の愛馬家である 乗島をはじめたのは大郎 のの愛馬家である 西山に遊んだこさを面 を梅貝でなく馬貝梅貝氏は京大出の 新京特別市政公署の卷 ナンバ **飛燈廠業務科** 原原に ほき ーワン カ六十里餘の長コースでそ の大十里餘の長コースでそ がく十九時間五分で一 で短かく十九時間五分で一 頼りにしてこれを馬上に懐その上夜間は地闘を唯一の お話になりません。こんな 道を進んで行くのですから の間には下乗して馬を押し 中電燈で照しながら不慣な あけるやうな嶮路もありい 梅只茂氏 (==

の乗馬はインチキじやさよ

氏は今なほ琵琶湖一周の記録保持者で乗馬をはじめて以来一回も落馬したここのないこいふ先天的乗馬の名手であるないものですから友人が君ないものですから友人が君 こぎを思はれるく

き自分ながらよくやつた

(寫眞は琵琶) 明一周で侵跡し くひやかしたものですがこ

れても別に苦痛さは思ひまれても別に苦痛さは思ひまれても別に苦痛さは思ひま

七一七、一七八圓、輸入(輸品、再輸出品を含む)四四。

輸入超過は六、二九九、三大 超過さなつてる。 ・ 日本の ・ 日

一七。六九五、一九六圓。輪貿易に比較するに輸出に於て 一圓である。之を十月分全満 明の始業式を行び受業を開始

人多数の會葬者あり向めて盛た。 定刻前から地方事務所員た。 定刻前から地方事務所員 逐次増加の状態であるさい、大々的に會員が集中であるが大々的に會員が集中であるが大々的に會員が集中であるが、大々的に會員が集中であるが、大々的に會員が展示した。 (四年街支局發) 萬湖道德會

米庭球界の兩巨人

今秋打伴れて日本

パインズ職業選手に轉向

吴一氏六日午前五時死亡 種市氏七日午前五時死亡 種市氏七日午前五時死亡 本島根縣人 住所不定佐々木 中屋義則氏四男品郎さん一

THE REAL PROPERTY. 表明三丁一十九號ノー

公學校では去る大日午前22位 業式を終つて午後から同議堂 萬國道德會員

などで使はれますがまたこれ

七

では秋田犬がもつと

されてみます。日本

ご眼を閉じて口の

らせい 又成る時は、溜息をつしてい ファン諸君を、或は怒

一九三四年度の銀幕

これも、大のもつとも普遍的な関
り途の一つです。日本
では一年大などがそ

部の地方にしか行は

曳き犬

雪の関エスキ

を致し方ない火第である。 でないない火第であるのは、何さの数はされつ。あるのは、何さの、或は彼女等の人気が、 ではないであるのは、何さの数はない、火第に

日本映画界版して

一人の顔を合せて二で割つた一二人の顔を合せて二で割つた

したこさだ、是は従来のヴァ

小海子

サハラ

ンの木地をニウムに替

話ぢやない

所謂「令選型」さ云ふのが多い版して新進スターさ云ふのは

も決して過ぎがやない

ガールの標本さ云つて



さすがはレヴュウ出身・・・・・モ さうざらにあるもんぢやない さうざらにあるもんぢやない

何も、女房で軽だけに限ったちのが真ばれるのは、まおいと、骨黄品ぐらるなるのが真ばれるのは、ま

がある、希望に充ちてきるのには、冷冽さした明

時代は廻る・・・・・新しいもの

いて名前だ

冷潮さした明るさ 新しい

女優は用まり 女優は用まり 本等一の美人」の折紙をつけ 美人を募集した時。富代美人を私もその筈。一昨年日活が

う。即ち彼女の明則な、邪氣 ぬをさるこさが出来たのだら 群星を胚

チャコレートの好きな十九の九恐柄の女優はゐないからだ 現れの日本映畵界に彼女の様無理のない確かな演技だ而も

年級疑盟を吟備。 ラデオのカ 跡用自動車其の他の乗り物にめ、警察本署は勿論、犯人追 犯罪捜査を敏活な6し

朝內支本

岛

朝鮮銀行新京支店經歷

鲜。簽山、大邱、仁川。平壤。鎮南浦、元山。群山、木浦。清津。會寧地。東京、大阪、大阪西區。神戶、下疆山。出張所以,以及西區。神戶、下疆山。以東京,以東京,以東京,以東京,以東京,以東京,以東京,以東京

度は十二人の増率を示し、一十一人三〇であったが卅二年 見た。即ち千人に對し卅年はを製作中の處をの如き競表を

明は人を殺すの脅威を明示し ボックを割したものにアルも最近歐米諸國の秘樂界に一エ フチ 活 マメ 酸鯛 願 無難 の五四二七四 市〇〇〇〇0五 相場 氷 

まして、陳腐な形容で恐縮するが……それ、猫服の様に變な大スターがいくら威張つてる大スターがいくら威張つてる大スターがいくら威張つてる

中に、彼女は、断然その型を 破つて、ヴァムブ型でが出し でいかア

見得……長唄さ三昧線で舞踊の相手役になったのがお目の相手役になったのがお目

き云つても。

不思意はない。

が得意だき云ふ。純日本ムス

十二、三の頃か6日活のお給金を貰つてるる市川春代を、新雄さ云ふのはごうかさ思ふが、しがしスターさしては新が、しがしスターさしては新たる彼女が一度スクリーンに現れるこ、ファンは何さなくほつさして一沫の安易るを残

メの典型

大谷日出失(寶塚映畫)

界で最も背重な存在である

松竹中女歌劇の出身気年二十

い 生命をもつて、生まれ返った たさへば、歌磨の描く美人が にこへば、歌磨の描く美人が の今後は、ごうなるこさか 市川をとくして 裏して彼 劇俳優吉川英蘭の弟子さして 翻時代があつた。即も彼は草 た。早い出世である、だが彼を物のスターになつてしまつなのでしまつ 不二映畵で苦勢してゐたので 即も彼は喜 弟子さして 未だ海 優はおろか、百貨店の管子に のなれなかつたらう。

の外から

福州の幣助定ヲモ取扱仕検 (駐在員)金勘定預金貸出、賃替事務ノ外砂票勘定 大連、依順。營口、遼陽、郡天、奉天和市街、磯嶺、開原、四平街、支那、上海、青島、天津、安東縣、哈爾賓、傅家甸、錦州、齊々哈爾 安東縣、哈爾賓、傅家甸、錦州、齊々哈爾

し、常年さつて二十一歳の大し、常年さつて二十一歳の大 それが彼女の人気を高める所能にでも楽しまれる人柄…… した体格 へたものできょが新来が温気 にここがあるが當時はいかない を吸収、鳴弾音が跳れるに比 にの本戦が特長こされ流行の 原因をなしてたる。此の種樂 たここがあるが當時はいがない れ金板であつたき

高點で入計したご言ふのも宜しから、一昨年日活が新スタだから、一昨年日活が新スタだから、一昨年日活が新スタ

るが怒つ

もう少し早く ガスなる

鹿白松黑酒銘

清酒菊正宗

一升入瓶詰

11,00

龜甲萬醬油

九升入樽詰

五、五〇

番-0

特等

白米

三斗入一叭

六、六〇

新春特價奉仕

清酒菊正宗さはのつる

富士町二十目

西

村

洋

帝國生命保険代理店

實際彼

あの大き

寒

常店の躍馬振りを記した。 一個店の追従を許されば、 後にしまれる。 にしまれる。 にしまれる。 こうしょう はんしょう はんしょく はんしょ はんしょく はんしょ はんしょく は

靴

屋

二五〇二話電

竹

防

見よ

合

埋

的

販賣

靴

破

格

提

供

會宴餌年新忘 是非 申して居ります 來ます 永樂町一丁目一番時 カフェー 電話三四七 四番



新京東五條通一二

財産保護に 保険さ金庫 火災師上39.3618 火災師上39.3618 大災師上39.3618 太 商 店

電話二五三五番

入院隨意 みしま 吳服店

院

電話四七四三番新京梅ヶ枝町

產別和 婦人科

善生堂醫

**隨** 入院往診 日曜祭日午後休診

内

科

**免許產婆** 

井賀內野三 田嘉五七

吉加宮河

がそれは、無別繁な天使の姿である。 一橋になつてずつと前に、祭魃に 見がしてゐた 一橋になってずつと前に、祭魃に 見

であると、見られる容貌をはしてであると、見られる容貌をはして

子育で観音に砂らはしいやうなも

内部を能らして居た。 を盛や化筒と共に置かれて影館の

女、然うした数の者が其處に戦災をないつる ( ) 別主になった男

れてあつた。

八坂のお客の住居にあるやうな

トを抱へた器母マリアの像が飾ら

田人入口に近い下手に一覧とな

あつて、順つて行けば大が山の或者り置いたのである。

の動で、小児童の背後に、坐してる難心な数徒が、五六人、町住居す

あり一つ戦闘の天井から歌し曲 の火順がつり下げられ、間心の力 が然え、戦闘の天井のくぼみの其 がない。

場所となり、その以後は、何う

日; 0

**資本** 本金店店

一億圓(全額拂込濟)

阿特岛上

三井物產株式會社

着、時足の無い者、ちんば、ゐざ 原職け、めつかち、炷手のない

が持利数の数像を設く寺院とした の数性の機能を付居として、編馬 殿前の中は極五十を敷かれる世

各種印章附屬品

\*

※

ul.

迅

を登にひさいだ型でに非代となって をしているいだがないでは、 他人の女話と頭じた鼠に呢を担性に立て嘘く気力をなくした男 に題ぶことが出来ないのは機能の 共態に、一干機動の脱さの機能が

か、藍一の際には、後部に拔穴が部の機関とは変通は絶たれるのみ 大石一つでその穴を繋げば、前

殿つて居る、男女のむれは、祭園は解足であつても、浮き世を見聞は解足であつても、浮き世を見 部から出て来て行き處がなくて り、めくらと敷へられる片輪者のれば総徴に向つただ眺の場所を を、八版の買の揃へられた時、動れて、水い見日を埋るれて居たの

あり、炊うして、小さな穴で、比

科赞目業

三九五〇三四 

三九六 寬城子荷役所三九六 寬城子荷役所三九一 縣 車 部 正事務 所 車 部 車 部 持線子事車引 計役 音

作 辯 及 保 證 倉 庫 及 金 融 六五四

託力

熱新京 前各項關係

二切業務 賣 歐 裏於病町深 多の



商工省認可 資本金五千萬圓

日本 毛織株式會社製

昭和毛布合理販賣

新京中央通四十二番地 水道の故障は 瀨 !!

東三條9

電話四八八六番

羅 其他洋服附屬品一切 新京日本橋通廿五番地 裏 地 卸商

加藤洋行新京支店 電話三七三一番

SKK **吉野町一丁目一八** 昭 和毛織工業社 日 二 第三八二五番

理 店

京

齒磨ミ齒刷子

す。ライオン画刷子は悉く此條件に適つて居るのであります。
す。ライオン画刷子は悉く此條件の歯刷子ならば、幼兒に使はせても安心であるもの、(こ)毛束との間がすいとのもの。(こ)毛の歯がまるとのであります。
は、おの歯磨よどります。子供には、粉の歯磨よどります。子供には、粉の歯磨よどります。子供には、粉の歯磨よどのであります。
は、おい歯刷子ならば、幼兒に使はせても安心である。(・)形が小さい口に適のよのでうが見に使はせても安心であります。